

平成 26 年度防災シンポジウム・第 10 回災害に強いコミュニティのための市民フォーラムを開催しました（2015/3/18）

テーマ：国連防災世界会議，パブリックフォーラム，地域防災
 場所：東京エレクトロンホール宮城

3月18日（水），東京エレクトロンホール宮城において，平成 26 年度防災シンポジウム・第 10 回災害に強いコミュニティのための市民フォーラムが，第 3 回国連防災世界会議のパブリックフォーラムとして開催されました。主催は仙台市，共催は災害科学国際研究所と災害に強いコミュニティのための市民フォーラム実行委員会であり，地域防災や自主防災活動に関わっている方や一般市民を含め，1,000 名を越す参加者となりました。

内容は，「ワンポイント防災セミナー」，「救護の達人コンテスト」，「地域防災活動のポスター・パネル展示」に加え，基調講演として関西大学社会安全学部の河田恵昭教授による「災害とコミュニティ」と，佐藤 健教授（情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野）による「市民フォーラムの誕生とこれから～地域の“防災人”を育てるために～」が行われました。また，増田 聡教授（人間・社会対応研究部門 防災社会システム研究分野）が実行委員会の委員長および，ワンポイント防災セミナーのコーディネータを担いました。

救護の達人コンテストの英語によるデモンストレーションや，地域防災活動に取り組む 28 団体のポスター展示，仙台市地域防災リーダー（略称 SBL）の活動紹介なども行われ，災害科学国際研究所が深く関わりあながら仙台市が推進している 107 万人の防災人づくりの一端を国内外に情報発信することができました。救護の達人コンテスト（職域の部）で優勝した六丁の目マザーグース保育園は，三連覇となりました。



佐藤健教授による基調講演



ワンポイント防災セミナー



救護の達人コンテスト



地域防災活動の情報交流



救護の達人コンテスト表彰式



増田聡教授による挨拶